

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

配布18名(うち回答16 未回答2)

わかば第1学童クラブ

		チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	①	利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	10	4	2	
	②	職員の配置人数は適切であるか	10	4	2	
	③	子どもにとって危険が伴うような、施設や備品の損壊・故障などはないか	13	2	1	・あれば都度、修理などしている
	④	ガラス窓や照明器具などの破損によるガラスの飛散が起こらないような対策をとっているか	15		1	・照明が暗い、照明器具を改善してほしい ・照明器具への対策は取っていないのではと思う
	⑤	子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	10	2	4	・子どもが一人で玄関先へ行くことがないように注意している。 部外者が来た際は声掛けをしている ・門や玄関の施錠はかけていない
活動の全体状況の整備	⑥	倫理綱領の策定、虐待防止委員会の設置、虐待防止責任者の選定をしているか	8	7	1	
	⑦	虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	11	3	2	
	⑧	防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行っているか	16			
	⑨	感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防する為の研修を行っているか	16			
	⑩	個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	12	3	2	
	⑪	子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	15	1		・責任者に伝えると共にパートにも伝えている
	⑫	食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	15	1		
実践的な力量の向上	⑬	子どもの活動の記録を書いているか	16			
	⑭	子どものことがわからないと感じたとき、早わかりしようとして、(どうしてなのか)と、自らに問い続けているか	16			・記録や、スタッフ間でも話し合うようにしている ・スタッフで情報を共有し、再度考え実践している
	⑮	子どものことがわからないと感じたとき、傍観するのではなく、働きかけて変化をつくりだし、理解しようとしているか	15	1		
	⑯	子どものことがわからないと感じたとき、独りよがりの判断をせず、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	15	1		・スタッフ同士で情報交換し、内面や行動を考えるようにしている
	⑰	子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	16			・何かに困っているということを前提に行動の意味を理解するよう努めている
	⑱	子どもの“問題行動”に出会うとき、わが身に引き寄せるなどして、その理由を共感的に理解しようとしているか	14	2		・自分自身と重ね合わせ、共感するようにしている
	⑲	子どもの表面的な事ながらを並べるのではなく、働きかけて肯定的な事実をつくりだし、それを意味づけようとしているか	11	5		・物事は中立。片方側の視点だけでなく肯定的な視点で考える練習を日常からしている。情報共有をしているので、他のスタッフも同様だと思う
	⑳	子どもの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	15	1		・子どもそれぞれのペースや育ちの状態、段階を考えて理解しようとしている
	㉑	子どもの発達は、ひたすら前進するのではなく、新しい矛盾を抱え込むと押さえて、子どもを理解しようとしているか	16			・一つ一つの成長、発達があるからこそ、次の問題、課題が出てくると考えている ・同じ行動がたとえ表れても、質が異なり成長していると感じている。対応も変わって来ることを忘れないようにしている

	②②	学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	16			<ul style="list-style-type: none"> ・思う以上に子ども達は学校で頑張っている、それを忘れないように活動するようにしている ・学校とのやり取りができるよう、スタッフが行動し、情報共有をしている。
	②③	大人の育ちに応じてしか子どもは見えてこないという、自省的な意識をもって、子どもを理解しようとしているか	10	6		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと共に大人も変化、成長しつつ多面的に見ることを大切にしている
	②④	遊びや生活をつづじて、子どもの気持ちの育ち(人格の形成)をはかっていくことを意識して、子どもに働きかけているか	15	1		<ul style="list-style-type: none"> ・場面、場所ごとの役割を考え、他とは違う視点で働きかけをするようにしている
	②⑤	子どもの育ちの状況を確認、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	13	3		
	②⑥	会議や研修会を定期的に開いて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	15	1		
	②⑦	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	13	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で外部での学習会への参加が困難な状況である ・リモートでの講座に参加 ・個人的に書籍・DVDを購入(講座以外でも)し、学習してきた
保護者との関係づくり	②⑧	子どもが入会するとき、運営規定、活動の内容、利用者負担などについていねいに説明しているか	8	8		<ul style="list-style-type: none"> ・職員がしている
	②⑨	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に応じているか	12	4		<ul style="list-style-type: none"> ・出来る限りくみ取ろうとしているが、なかなか難しい部分であると思う ・言葉以外の表情、しぐさからも情報を得て、考察して関わっている
	③⑩	保護者との面談を行うなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	14	2		<ul style="list-style-type: none"> ・職員が実施している
	③⑪	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	14	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会などで写真を見せるなどして、わかりやすくできていると思う ・パートスタッフは保護者の迎え時にその日の様子を伝えている
	③⑫	保護者から子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	15	1		<ul style="list-style-type: none"> ・まずは相談できる信頼関係を築けるよう関わりを大切にしている ・職員に伝えて指示を仰ぐ
	③⑬	会報などを定期的につくって、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	15	1		<ul style="list-style-type: none"> ・色々な事務作業に追われているので、学童ニュースなどの発行は減っているかもしれない
	③⑭	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	13	3		<ul style="list-style-type: none"> ・所長、職員、パートで情報共有し、改善策、手段を考え実践している
	③⑮	保護者が自主的に作る父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	7	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの前はあったと思うが、今は形を変えて出来ることをしている
	③⑯	親子・家族行事などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	8	5	3	<ul style="list-style-type: none"> ・やりたいが社会的に考えると難しい状況である
	関係者・関係機関との連携	③⑰	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	6	9	1
③⑱		学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	14	2		
③⑲		学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	14	1	1	
④⑰		学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	9	5	2	
④⑱		協力してもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	6	10		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡先はわかる程度だと思う
④⑲		学校入学前や卒業後の諸機関と必要に応じて連絡を取っているか	8	8		
④⑳		地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	13	3		<ul style="list-style-type: none"> ・年始回りの挨拶など実施
④㉑		障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	11	3	2	